

「交通安全に関する世論調査」の概要

平成 29 年 1 月
内閣府政府広報室

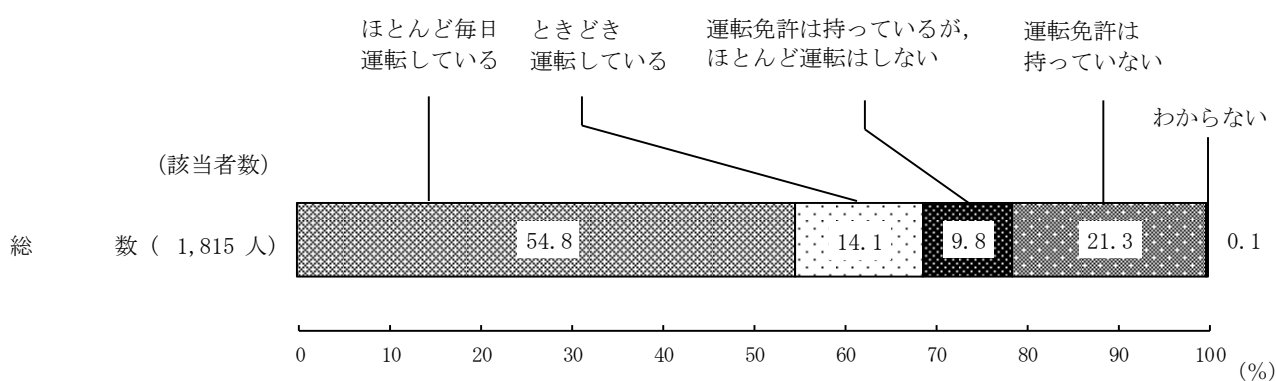
調査対象	全国18歳以上の日本国籍を有する者 3,000人 有効回収数 1,815人（回収率 60.5%）
調査時期	平成28年11月17日～11月27日（調査員による個別面接聴取）
調査目的	交通安全に対する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とする。
調査項目	歩行者の交通安全 自転車の交通安全 高齢運転者対策 シートベルト 運転支援技術

1 歩行者の交通安全

(1) 自動車やオートバイを運転するか

問1 あなたは、ふだん自動車やオートバイなどを運転しますか。
この中から1つだけお答えください。

- ・ほとんど毎日運転している 54.8%
- ・ときどき運転している 14.1%
- ・運転免許は持っているが、ほとんど運転はしない 9.8%
- ・運転免許は持っていない 21.3%



ア 信号機のない横断歩道の判断の仕方

更問1（問1で「ほとんど毎日運転している」、「ときどき運転している」、「運転免許は持っているが、ほとんど運転はしない」と答えた者（1,428人）に）

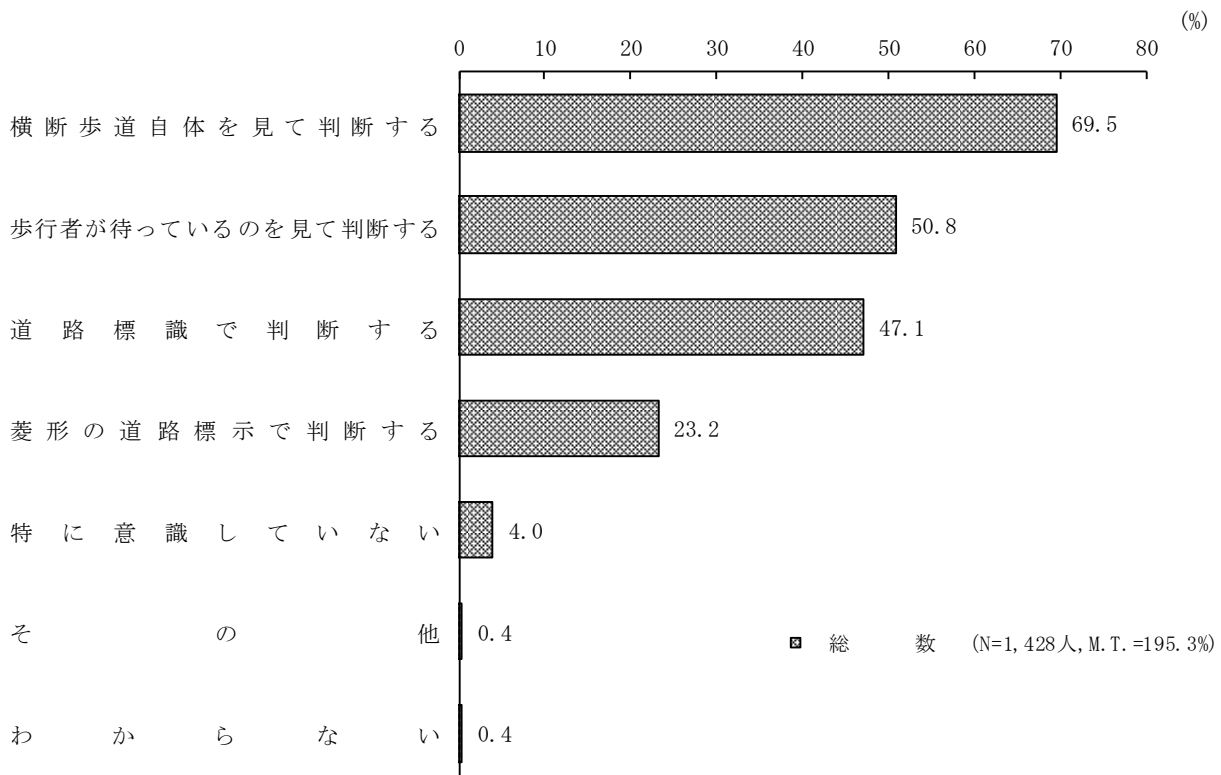
あなたは、自動車やオートバイなどを運転しているとき、進路前方に信号機のない横断歩道があることをどのようにして判断していますか。

この中からいくつでもあげてください。（複数回答）

（上位3項目）

- ・横断歩道自体を見て判断する 69.5%
- ・歩行者が待っているのを見て判断する 50.8%
- ・道路標識で判断する 47.1%

〔ふだん自動車やオートバイなどを「ほとんど毎日運転している」、「ときどき運転している」、「運転免許は持っているが、ほとんど運転はしない」と答えた者に、複数回答〕

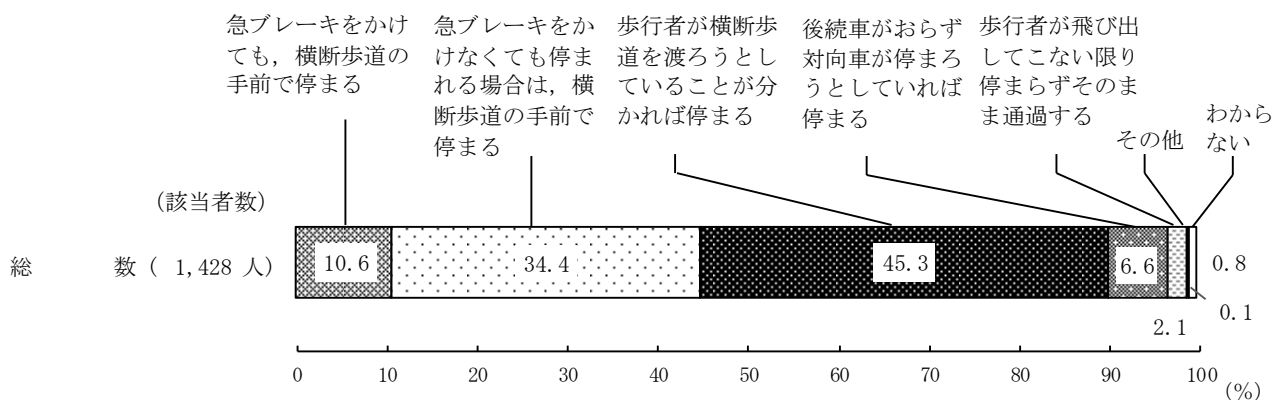


イ 信号機のない横断歩道で歩行者が待っているときの行動

更問2（問1で「ほとんど毎日運転している」、「ときどき運転している」、「運転免許は持っているが、ほとんど運転はしない」と答えた者（1,428人）に）

あなたは、自動車やオートバイなどを運転しているとき、信号機のない横断歩道で歩行者が待っていたら、どのような行動をとりますか。この中から1つだけお答えください。

- ・急ブレーキをかけても、横断歩道の手前で停まる 10.6%
- ・急ブレーキをかけなくても停まれる場合は、横断歩道の手前で停まる 34.4%
- ・歩行者が横断歩道を渡ろうとしていることが分かれば停まる 45.3%
- ・後続車がおらず対向車が停まろうとしていれば停まる 6.6%
- ・歩行者が飛び出してこない限り停まらずそのまま通過する 2.1%

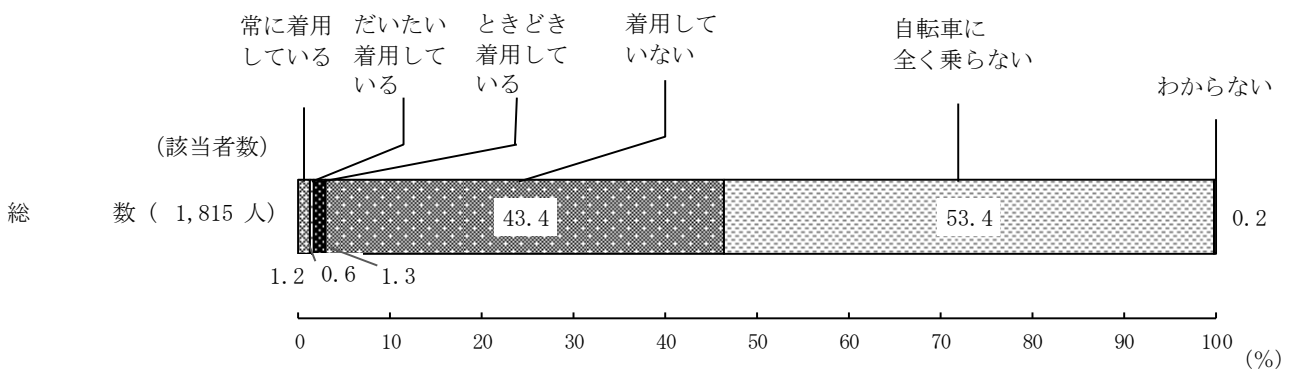


2 自転車の交通安全

(1) 自転車に乗る際のヘルメットの着用

問2 あなたは、自転車に乗る際にヘルメットを着用していますか。
この中から1つだけお答えください。

- ・常に着用している 1.2%
- ・だいたい着用している 0.6%
- ・ときどき着用している 1.3%
- ・着用していない 43.4%
- ・自転車に全く乗らない 53.4%



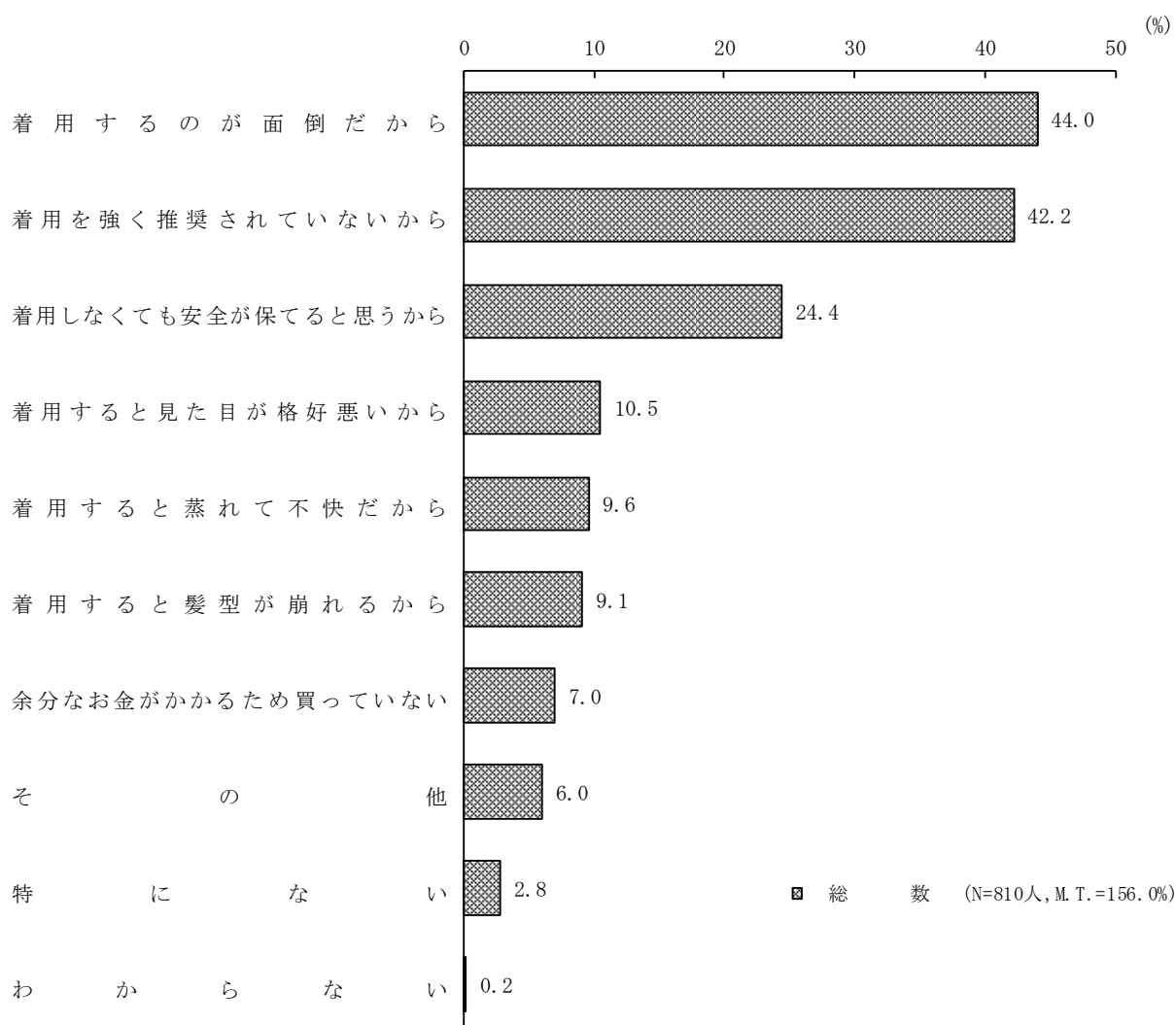
ア ヘルメットを着用しない理由

更問（問2で「ときどき着用している」、「着用していない」と答えた者（810人）に）
 ヘルメットを着用していない理由はなぜですか。
 この中からいくつでもあげてください。（複数回答）

（上位3項目）

- ・着用するのが面倒だから 44.0%
- ・着用を強く推奨されていないから 42.2%
- ・着用しなくても安全が保てると思うから 24.4%

〔 自転車に乗る際にヘルメットを「ときどき着用している」、
 「着用していない」と答えた者に、複数回答 〕



3 高齢運転者対策

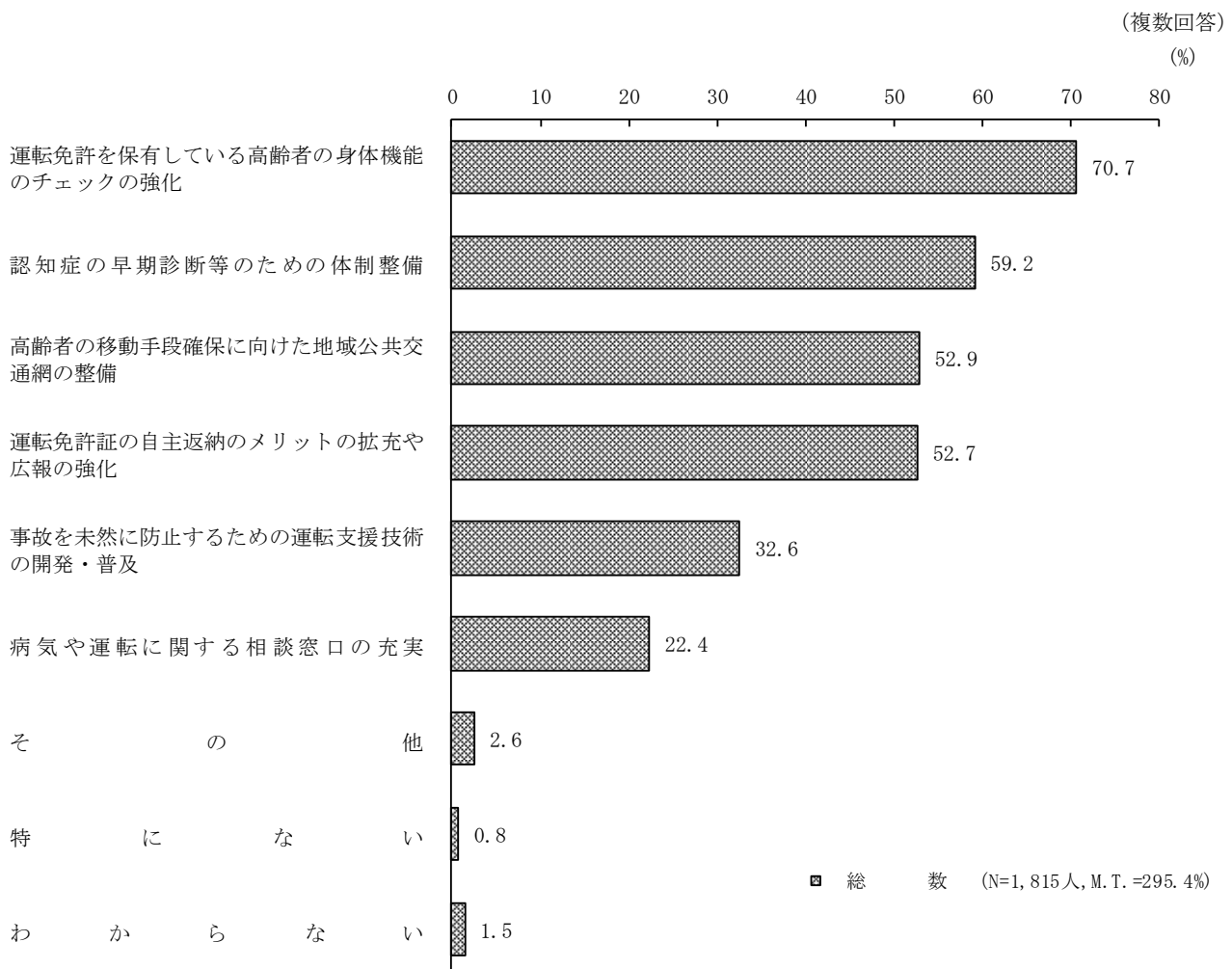
(1) 高齢運転者の事故を防ぐために重要なこと

問3 75歳以上の運転者は、免許人口10万人当たりの死亡事故が平成27年には全年齢層の平均の約2倍でした。また、身体機能が衰えているのに運転を続ける方も多いとわれます。

高齢運転者の事故を防ぐために、あなたが重要だと思うことをこの中からいくつかあげてください。(複数回答)

(上位4項目)

- ・運転免許を保有している高齢者の身体機能のチェックの強化 70.7%
- ・認知症の早期診断等のための体制整備 59.2%
- ・高齢者の移動手段確保に向けた地域公共交通網の整備 52.9%
- ・運転免許証の自主返納のメリットの拡充や広報の強化 52.7%

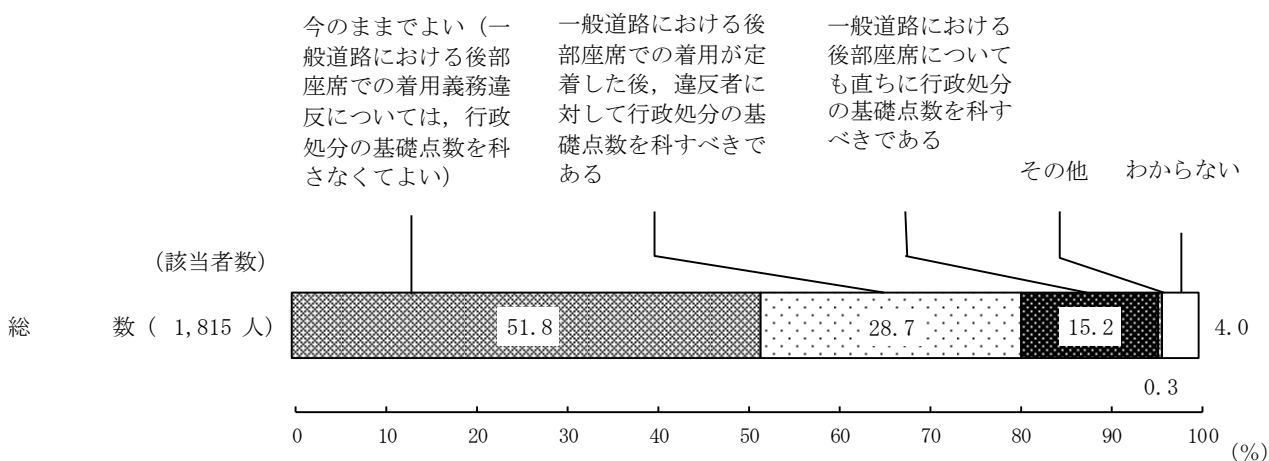


4 シートベルト

(1) 一般道路における後部座席のシートベルト着用義務違反

問4 あなたは、一般道路における後部座席でのシートベルト着用義務違反についてどう思いますか。この中から1つだけお答えください。

- ・今のままでよい（一般道路における後部座席での着用義務違反については、行政処分の基礎点数を科さなくてよい） 51.8%
- ・一般道路における後部座席での着用が定着した後、違反者に対して行政処分の基礎点数を科すべきである 28.7%
- ・一般道路における後部座席についても直ちに行政処分の基礎点数を科すべきである 15.2%

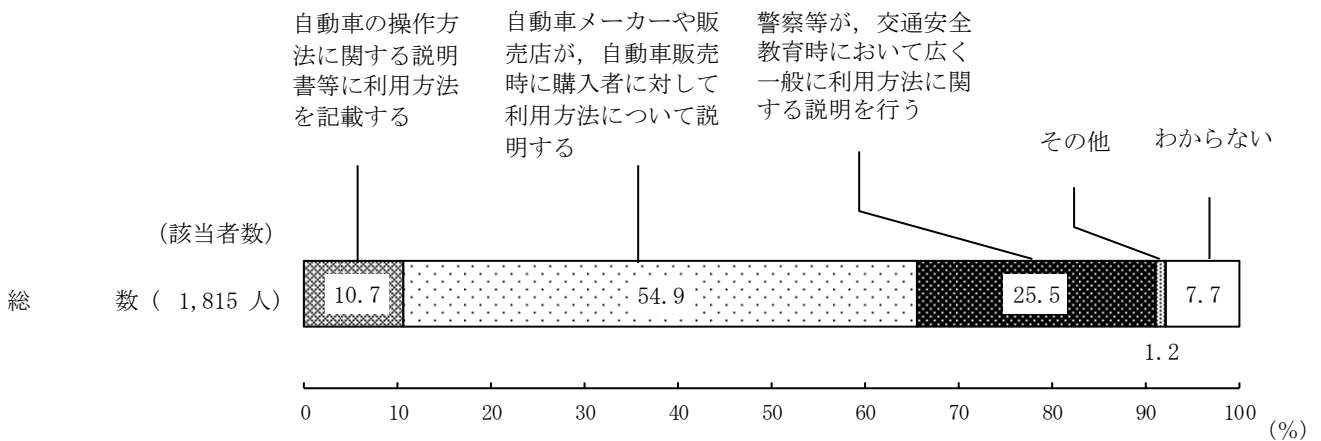


5 運転支援技術

(1) 「自動運転」機能の利用方法を理解するための機会

問5 このような現在実用化されている「自動運転」機能の利用方法について、運転者が正しく理解するための機会を設けるべきという意見がありますが、あなたは特にどのような機会を設けるべきと思いますか。この中から1つだけお答えください。

- ・ 自動車の操作方法に関する説明書等に利用方法を記載する 10.7%
- ・ 自動車メーカーや販売店が、自動車販売時に購入者に対して
利用方法について説明する 54.9%
- ・ 警察等が、交通安全教育時において広く一般に利用方法に関する説明を行う 25.5%



交通安全に関する世論調査

平成28年11月

調査時期：平成28年11月17日から平成28年11月27日
調査対象：全国18歳以上の日本国籍を有する者3,000人
有効回収数(率)：1,815人(60.5%)

1. 歩行者の交通安全

Q1【回答票1】あなたは、ふだん自動車やオートバイなどを運転しますか。
この中から1つだけお答えください。

- (54.8) (ア) ほとんど毎日運転している
 - (14.1) (イ) ときどき運転している
 - (9.8) (ウ) 運転免許は持っているが、ほとんど運転はしない
 - (21.3) (エ) 運転免許は持っていない
 - (0.1) (オ) わからない
- (Q2へ)

(Q1で「(ア) ほとんど毎日運転している」, 「(イ) ときどき運転している」, 「(ウ) 運転免許は持っているが、ほとんど運転はしない」と答えた方に)

SQ1【回答票2】あなたは、自動車やオートバイなどを運転しているとき、進路前方に信号機のない横断歩道があることをどのようにして判断していますか。この中からいくつでもあげてください。(M.A.)

(N=1,428)

- (47.1) (ア) 道路標識で判断する
- (23.2) (イ) 菱形の道路標示で判断する
- (69.5) (ウ) 横断歩道自体を見て判断する
- (50.8) (エ) 歩行者が待っているのを見て判断する
- (4.0) (オ) 特に意識していない
- (0.4) その他 ()
- (0.4) わからない (M.T.=195.3)

SQ2【回答票3】あなたは、自動車やオートバイなどを運転しているとき、信号機のない横断歩道で歩行者が待っていたら、どのような行動をとりますか。
この中から1つだけお答えください。

- (10.6) (ア) 急ブレーキをかけても、横断歩道の手前で止まる
- (34.4) (イ) 急ブレーキをかけなくても止まれる場合は、横断歩道の手前で止まる
- (45.3) (ウ) 歩行者が横断歩道を渡ろうとしていることが分かれば止まる
- (6.6) (エ) 後続車がおらず対向車が止まろうとしていれば止まる
- (2.1) (オ) 歩行者が飛び出してこない限り止まらずそのまま通過する
- (0.1) その他 ()
- (0.8) わからない

2. 自転車の交通安全

(全員の方に)

Q2【回答票4】あなたは、自転車に乗る際にヘルメットを着用していますか。
この中から1つだけお答えください。

- (1.2) (ア) 常に着用している → (Q3へ)
(0.6) (イ) だいたい着用している → (Q3へ)
(1.3) (ウ) ときどき着用している
(43.4) (エ) 着用していない
(53.4) (オ) 自転車に全く乗らない → (Q3へ)
(0.2) わからない → (Q3へ)

(Q2で「(ウ) ときどき着用している」, 「(エ) 着用していない」と答えた方に)

SQ【回答票5】ヘルメットを着用していない理由はなぜですか。
この中からいくつでもあげてください。(M. A.)

(N=810)

- (7.0) (ア) 余分なお金がかかるため買っていない
(10.5) (イ) 着用すると見た目が格好悪いから
(9.1) (ウ) 着用すると髪型が崩れるから
(9.6) (エ) 着用すると蒸れて不快だから
(44.0) (オ) 着用するのが面倒だから
(24.4) (カ) 着用しなくても安全が保てると思うから
(42.2) (キ) 着用を強く推奨されていないから
(6.0) その他 ()
(2.8) 特にな
(0.2) わからない (M.T.=156.0)

3. 高齢運転者対策

(全員の方に)

Q3【回答票6】75歳以上の運転者は、免許人口10万人当たりの死亡事故が平成27年には全年齢層の平均の約2倍でした。また、身体機能が衰えているのに運転を続ける方も多いといわれます。
高齢運転者の事故を防ぐために、あなたが重要だと思うことをこの中からいくつでもあげてください。(M. A.)

- (70.7) (ア) 運転免許を保有している高齢者の身体機能のチェックの強化
(59.2) (イ) 認知症の早期診断等のための体制整備
(22.4) (ウ) 病気や運転に関する相談窓口の充実
(52.7) (エ) 運転免許証の自主返納のメリットの拡充や広報の強化
(52.9) (オ) 高齢者の移動手段確保に向けた地域公共交通網の整備
(32.6) (カ) 事故を未然に防止するための運転支援技術の開発・普及
(2.6) その他 ()
(0.8) 特にな
(1.5) わからない (M.T.=295.4)

4. シートベルト

【資料1】を提示して、対象者によく読んでもらってから質問する。

【資料1】

平成27年の調査では、後部座席のシートベルトの着用率は、高速道路で71.3%、一般道路で35.1%でした。

現在、後部座席も含めた全ての座席でシートベルトの着用が義務とされており、運転席及び助手席、高速道路における後部座席での着用義務違反には、運転者に対し行政処分の基礎点数1点を科しています。一方、一般道路における後部座席での着用義務違反には、基礎点数を科していません。なお、行政処分の点数が累積すると免許停止や免許取消しなどの処分を受けることになります。

Q4【回答票7】あなたは、一般道路における後部座席でのシートベルト着用義務違反についてどう思いますか。この中から1つだけお答えください。

- (51.8) (ア) 今のままでよい（一般道路における後部座席での着用義務違反については、行政処分の基礎点数を科さなくてよい）
- (28.7) (イ) 一般道路における後部座席での着用が定着した後、違反者に対して行政処分の基礎点数を科すべきである
- (15.2) (ウ) 一般道路における後部座席についても直ちに行政処分の基礎点数を科すべきである
- (0.3) その他（)
- (4.0) わからない

5. 運転支援技術

【資料2】を提示して、対象者によく読んでもらってから質問する。

【資料2】

現在実用化されている加速・ブレーキなどの操作をシステムが行う「自動運転」機能は、運転者が責任を持って安全運転を行うことを前提とした「運転支援技術」です。したがって、この機能を搭載した自動車を運転する場合は、運転者は、「自動運転」機能利用中であっても、常に周囲の交通状況やシステムの動作状態を監視し、緊急時等必要な場合には、自分で運転する必要があります。

Q5【回答票8】このような現在実用化されている「自動運転」機能の利用方法について、運転者が正しく理解するための機会を設けるべきという意見がありますが、あなたは特にどのような機会を設けるべきだと思いますか。この中から1つだけお答えください。

- (10.7) (ア) 自動車の操作方法に関する説明書等に利用方法を記載する
- (54.9) (イ) 自動車メーカーや販売店が、自動車販売時に購入者に対して利用方法について説明する
- (25.5) (ウ) 警察等が、交通安全教育時において広く一般に利用方法に関する説明を行う
- (1.2) その他（)
- (7.7) わからない